

【シート2】キャリアステージにおける資質・指導力チェックシート

令和( )年度 園名( ) 氏名( )

所長・園長(管理職ステージ)

評価の目安：4 大変良い 3 良い 2 やや不十分 1 不十分

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
①子どもの主体的な学びを保障するための環境構成を行う力(環境の構成)	地域や園の実態を踏まえ、よりよい教育・保育の実現に向けて、環境の維持改善に努める				
	・園評価を通して、園の特色、地域の実態と、それらと子どもたちの育ちを関連させ、園環境の課題を整理している				
	・園全体の美的環境・保健衛生に配慮し、必要に応じて工夫・改善のための予算の確保をしている				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等で述べられている「環境を通して行う教育・保育」を理解し、職員に周知している				
	・全体的な計画や教育課程の評価・改善を通して、園環境の改善をしている				
	・園や子どもの課題等に応じた必要な環境が整っているか見極め、指導・助言ができています				
	・園外環境を活用し、地域の人・もの・施設等の活用をしている				
	・時代や子どもを取り巻く環境の変化(遊びの時間・空間・人との関わりの減少等)に対応した環境について、提言ができています(ICTの活用等)				
	・全体的な計画の作成や教育課程の編成及び実施にあたって、園内外の環境を熟知し、課題を捉えた園経営目標の設定をしている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している(それぞれの項目に対して)				
・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている(それぞれの項目に対して)					
②一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した援助を行う力(援助)	各職員が一人一人に応じた援助を適切に行えるよう、資質向上のための学び合いの場をつくる				
	・一人一人の子どもの内面を理解し、必要に応じた援助が適切に実施されているか把握し、指導している				
	・園全体で一人一人のそのらしさが大切にされる援助になるよう、指導・助言ができています				
	・年齢や期による発達を見極め、遊びと育ちを系統的に理解し、指導している				
	・子どもの発達を通して記録を分析し、適切な指示ができています				
	・職員がそのキャリアに応じて一人一人に応じる指導ができるための研修の場をつくっている				
	・子どもや保護者のニーズや満足度を把握している				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している(それぞれの項目に対して)				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている(それぞれの項目に対して)				

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
③ねらいに沿って指導を適切に展開し、改善する力（指導計画の作成と保育展開・評価）	<b>各職員が教育・保育課程を踏まえてよりよい実践ができる園環境をつくる</b>				
	・職員と積極的に話し合いながら、全体的な計画・教育課程の評価・改善と共通理解に努めている（カリキュラム・マネジメントの適切な実施）				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等を拠り所にしなが、指導計画や記録について適切な指導・助言を行っている				
	・普段の遊びや生活につながる行事（運動会・表現活動等）になるよう、指導・助言を行っている				
	・保育技術を確立し、指導・助言できている				
	・園の教育・保育目標の実現に向けて、具体的な目標を定め、職員と協働している				
	・職員一人一人の自律性を尊重し、その職員らしく考えた保育が展開できるように側面からの支援をしている				
	・目標の達成度について園評価等を通して見直し、修正している				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				
④地域の資源を活用し、指導の充実を図る力（地域との連携）	<b>地域との信頼関係を築き、地域の資源を活用した園づくりを進める</b>				
	・地域よさや伝統的な文化を理解し、職員に伝えていくとともに、計画的に保育に取り入れることができるよう、指導・助言を行っている				
	・地域の資源についての情報収集に努めながら、地域の人的・物的資源を活用し、子どもが地域社会の中で活動の機会を得られるための取組を進めている				
⑤保護者や必要な機関と連携を取りながら一人一人の育ちを支える力（関係諸機関との連携）	<b>必要に応じて関係機関と連携できる体制を整え、園全体の連携する力を高める</b>				
	・特別な配慮が必要な子どもや集団生活において困難さをもつ子どもについて職員との連携の中で十分に把握している				
	・虐待や虐待の疑われるケースについて、通告や相談と適切な手続きを適切なタイミングで実施することができる				
	・特別支援教育やその他関係機関との必要な連携について、その情報を収集したり円滑な連携を図ることができる				
	・様々な関係機関の特性や業務内容について知識を得、必要に応じて連携が取れている（個別の指導計画等の作成と活用への指導・助言）				
	・様々な関係機関や地域との信頼関係を築き、園経営に生かしている				
	・特別な配慮を必要とする子どもについて、必要な関係機関について情報を得、信頼関係を築き、連携を密にしている				
	・特別な配慮を必要とする子どもについて、小学校と入学前から信頼関係を築き、就学時引き継ぎシート等も活用し、連携を密にしている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				

シート2

〈管理職ステージ〉所長・園長

指導力向上に向けての自己診断

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
指導力向上に向けての自己診断 ⑥発達や学びの連続性を見直し、指導する力（保幼小の連携・接続）	<b>小学校等との連携が円滑に行えるよう、園内外に積極的に働きかける</b>				
	・連携の必要性について明確に把握し、関係機関に積極的に働きかけている				
	・自園の課題や特性、教育方針等の条件を考慮して、保育所・幼稚園等、小学校に対する働きかけの方針を構築している				
	・乳児期から幼児期、幼児期から児童期への発達を生涯発達の過程として捉え、その望ましい在り方や援助の仕方を考えることができる（幼児教育において育みたい資質・能力についての指導）				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等、小学校学習指導要領について理解し、連携・接続に関する知識を習得し、職員に対し周知している				
	・保幼小接続期カリキュラムについて理解し、自園の課題等に応じたものになっているか見極め、作成・実施にあたり、職員に指導・助言できている（5領域・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、スタートカリキュラム等）				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
親育ち支援力に関する自己診断 ⑦在園児の保護者に対して子育てを支援する力（保護者への支援）	<b>必要に応じて関係機関と連携しながら、組織として保護者を支援できる体制を整える</b>				
	・保護者が気軽に相談や意見を述べることができる場や環境を整え、積極的に働きかけている				
	・適切な保護者理解ができ、一人一人の保護者に応じた関わりや支援ができています。またそのために必要な知識や技能を習得している				
	・保護者との信頼関係を築き、必要に応じて保護者と職員の仲立ちをする等、望ましい学級経営や園経営が実施できるようにしている				
	・職員の保護者対応の仕方を見守ったり、状況に応じて言葉を添える等して、指示・支援ができています				
	・機会を捉えて園の教育に関して保護者に説明する等し理解を促している				
	・要保護児童の保護者等に対して、関係機関との連携を密にし、必要に応じて協力して支援にあたり、面談や関係機関を紹介したりしている				
	・保護者同士がつながることの必要性について理解し、園経営に生かしている。また、具体的な企画・運営について指示・支援ができています				
	・保護者との信頼関係の構築に努め、子育てに対する相談や情報提供、保護者同士の交流の場を提供する等、子育て支援のセンター的な役割を担っている				
	・保護者からの提案について受け止め、解決法を見出し、よりよい環境や関係づくりをしている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
⑧地域の子育て家庭等を支援する力（地域における子育て支援）	<b>地域の実態を把握して園の子育て支援の充実に努める</b>				
	・園庭開放や体験保育等に参加した保護者に対して、親しみをもって応じ、安心して気持ちよく利用できているような雰囲気づくりができています				
	・地域の保護者が気軽に利用したり、相談したり、保護者同士が交流したりできる場を計画的に設定し、情報を発信している				
	・地域の子育て支援にあたって、専門機関と連携できる体制を整えている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）					
・感染症防止対策等を踏まえた園行事等の在り方や、保護者・職員の連携体制を整えている					

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
⑨学級経営に関わる事務を的確に処理する力 (学級経営)	各担当が自信をもって学級経営にあたるよう、体制を整える				
	・児童票や指導要録・保育要録、公文書等を確認し、適切に取り扱うことができている				
	・職員から出された書類について適切に処理されているか確認し、必要に応じて指導・助言ができている				
	・個人情報等の取扱い及び管理を適切に実施するとともに、職員への指導ができている				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等に基づき、子どもや保護者、地域のニーズに沿った園経営ができている				
	・園運営について園評価等を適切に行う等して、園運営の改善を行っている				
	・施設の管理と改善を行っている				
	・組織の運営の管理と改革に努めている				
	・園の施設や設備、予算の執行や文書管理等を適切に行っている				
	・主任等の全項目を把握し、必要に応じて指導・助言している				
	・園の書類等の置き場所、保存年数等を明確にし管理している				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				
⑩園務分掌とその内容を理解し、企画・立案する力 (園務分掌)	園の課題を踏まえて、園務分掌の改善を図る				
	・園の教育の方向性や課題を把握し、年度当初に園の経営方針を明確にしている				
	・園の教育の方向性や課題に基づき、次年度の園務を企画・立案している				
	・園務について進捗状況を把握し、必要に応じて主任等と共に指導・助言している				
	・全ての園務を把握し、適材適所に園務を分担し、適切に実行できる環境を整備している				
	・役割の明確化や園務分掌の配置を適切に行っている				
	・職員の資質・能力の向上のために、研修への参加体制を整えている				
	・職員の意見に耳を傾け、研究の推進や園目標の達成に向けて取り組んでいる				
	・職員の勤務時間や体調の管理ができている				
	・園の教育方針・教育目標について理解し、職員に具体的、実践的に徹底することができる				
	・園のニーズに応じた長期・短期の経営方針を企画立案し、重要度、緊急度、成果等を的確かつ総合的に判断し、園としての方針を決定することができる				
	・自園の伝統的な取組の継続と改革に努めている				
	・園経営のための特色ある予算編成を工夫している				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）					

シート2

〈管理職ステージ〉所長・園長

園の運営力・組織貢献力に関する自己診断

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
園の運営力・組織貢献力に関する自己診断 ①上司や同僚と協働して、円滑に園務を遂行できる力（職員間の連携）	<b>職員一人一人のよさを生かし、職員間の連携が深まる体制づくりに努める</b>				
	・職員一人一人の多様性やよさを認め、能力を生かし組織力を高めている				
	・職員の健康状態や心身のバランスに気を配り、安心できる職場環境を整えている				
	・職員とのコミュニケーションを積極的にとり、円滑な意思の疎通が図れている				
	・職員と信頼関係を築き、必要に応じて職員を支援し、園務を円滑に遂行している				
	・職員が研修で学んだことを報告する場を設定している				
	・職員を公正・公平に評価し、その評価に応じた適切な指導を行っている				
	・職員のやる気が出るような声掛けや指導をしている				
	・職員を信頼し、楽しく学び合い育ち合える職員集団づくりができています				
	・報告、連絡、相談を徹底している				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）					
危機管理に関する自己診断 ②子どもが安心して過ごすことができる施設や遊具等の安全な環境を整える力（安全管理）	<b>危険を予測し、危機管理のためのマニュアルを整備し、園内体制を確立する</b>				
	・危機を予測し、危機管理のためのマニュアルやガイドラインを整備し、園内体制を確立している				
	・専門家による保育室や園庭及び用具の安全点検についての計画の作成及び実施を行う				
	・自然災害発生時の園全体の安全性の確保、避難指示等自己の役割を確実に行うとともに、的確な指示、保護者や関係機関への連絡等、対応ができています				
	・不審者対策や交通安全対策について、職員・子ども等の個々の動きを確認しつつ、安全性の確保等を確実に確認するとともに、保護者や関係機関への連絡等、的確な対応ができています				
	・アレルギーや薬等、保健計画（マニュアル・ガイドライン）の作成、見直し、確認を実施している（与薬については、適正な管理がある）				
	・感染症予防対策等を考慮し、園全体を見通した清潔で子どもの動線に沿った環境構成を指導している				
	・子どもの心身の状態、体調、けが等子どもの変化について読み取り、必要な知識を有し、実践できている。保護者や関係機関への報告等、的確な連絡及び職員への指導ができています				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
危機管理に関する自己診断 ⑬家庭や地域と連携し、子どもが危険から身を守り、安全に行動できるように指導する力（安全教育）	地域の実態に応じて子どもの安全教育や防災等について、職員や保護者と協働して取組を進める				
	・園内外での安全や命を守るためのきまり、及び安全と危険の違いや察知についての心構えを育てるという視点をもって、園全体の運営を行う				
	・災害や事故等の際に瞬時に行動できるような取組を、職員に指導すると共に、地域のカも借りる視点をもって運営を行っている				
	・保護者に対してお便りや保護者会等を通じて、計画的に防災・防犯に関する情報の提供や説明を行い、共通認識をもって子どもの命の安全のために取り組めるような園運営をしている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				
保育者としての姿勢 ⑭保育者として自分の課題を発見し、自己研鑽していく力（自己研鑽）	一人一人の職員の自己研鑽の場を確保し、園全体の学び合う雰囲気をつくる				
	・職員が日々の保育を楽しんでいるか、常に状況を把握し、助言・支援をしている				
	・園の保育・運営方針・指導内容等を、職員や保護者、同業者に説明ができるとともに、説明ができる職員を育成している				
	・職員の資質の向上、キャリアアップを図るために、計画的に研修に参加させるとともに、園内での研修も計画的に行っている				
	・自らも常に向上心をもって、管理職としての研修に参加する等、職員の模範となるよう資質の向上に努めている				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				
⑮乳幼児期の発達や学びを踏まえた教材の研究をする力（教材研究）	園全体の教材に目を配り、必要に応じて指導・助言し、豊かな園環境をつくる				
	・職員が教材や遊具・用具についての研究や準備に取り組みやすいような環境をつくっている（時間の確保・予算等）				
	・園全体で全体的な計画・教育課程に沿った、職員の音楽や物作り等の技術が高まるような取組を促すとともに、必要に応じて指導・助言を行う				
	・職員を見守り、園の経営者としての方向性を示している（それぞれの項目に対して）				
	・職員が組織の一員としてそれぞれの立場で活躍しているか把握し、必要に応じて導いている（それぞれの項目に対して）				

シート2

（管理職ステージ）所長・園長